

社 会

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書 ◆	社会 301 401 501・502 601・602	A B 896	平成31年
17	教育出版	教 出 ◆	社会 303 403 503 603	A B 950	
116	日本文教出版	日 文 ◆	社会 304 404 504 604	A B 918	

※ 「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」(学校教育法第34条第2項に規定する教材)の発行予定があることを示しています。

校 種		聴覚障害特別支援学校	肢体不自由・病弱特別支援学校
観点	児童の実態	・両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上で、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度である。	・肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度である。 ・慢性の疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度である。
	1 障害のある児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等	・実際に経験したり調べたりするなど、聴覚障害を補う学習活動が工夫できるもの。 ・聴覚障害の理解に関わる記述があるもの。	・学校内や学校周辺で、身近に体験できる学習活動が示されているもの。 ・肢体不自由や病弱の理解に関わる記述があるもの。
	2 障害への配慮を要する内容等	・音声情報を必要とする見学等の活動があり、学習の際に特別な支援が必要であるもの。	・補助用具や補助的手段を活用しても、見学や体験的な活動に困難が想定されるもの。
構成上の工夫	障害の状態に応じた事項、その他	・聴覚の障害を補えるように、写真、図表等で視覚的に説明しているもの。 ・学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されたもの。	・まひによる注視の困難を補えるように、各単元の要点等が大きな文字や枠囲みで記されているもの。 ・通院等による学習空白を補えるように、学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されていたり、各単元等のまとめが記されていたりするもの。 ・写真、図表等で視覚的に説明されているもの。 ・ページをめくる等の動作が難しい場合があるため、見開きページで学べるようになっているもの。

小学部 社会(聴覚障害特別支援学校)

	発行者	東書	教出
内 容	①身近な地域や市区町村の様子について取り上げているページ数	26 最少	36 最多
	② ①のうち、市の様子について取り上げているページ数	18 最少	22
	地域に見られる販売の仕事のうち、外国との関わりについて取り上げているページ数	1 最少	1.5 最多
	①地域の様子の移り変わりについて取り上げているページ数	22 最少	34 最多
	② ①のうち、「人口」を取り上げる際に、少子高齢化、国際化などについて取り上げているページ数	2	3 最多
	自然災害から人々を守る活動のうち、地域の関係機関や人々が行ってきたこれまでの取組や、今後の備えについて取り上げているページ数	24 最少	34 最多
	県内の文化財や年中行事を取り上げている事例数	11 最少	23
	地域の発展に尽くした先人の人数	7	6 最少
	県内の特色ある地域のうち、国際交流に取り組んでいる地域を取り上げているページ数	8 最少	12 最多
	①世界の主な大陸と海洋、主な国の名称と位置、我が国の位置と領土を取り上げているページ数	10 最少	12 最多
	② ①のうち、我が国の位置と領土を取り上げているページ数	5	8 最多
	大量の情報や情報通信技術を活用して、国民生活を向上させている産業を取り上げているページ数	16 最少	16 最少
	自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを取り上げているページ数	12 最少	12 最少
	我が国の政治の働きのうち、自然災害からの復旧や復興を取り上げているページ数	12 最多	8
	国家・社会の発展に大きな働きをした先人の人数	98 最少	125 最多
	国宝、重要文化財、世界文化遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数	39 最多	33
	我が国の歴史上の主な事象における、自然災害からの復興、少子高齢化の問題、環境問題など、国内外に残されている課題等について取り上げているページ数	4 最多	2.5 最少
	我が国と経済や文化などの面をつなぐの深い国の人々や生活の様子を取り上げているページ数	34 最多	22 最少
	国際社会において我が国が果たしている役割を取り上げているページ数	12 最少	16 最多
	発展的な内容を取り上げている事例数	0	0
聴覚障害のある児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①実際に経験したり調べたりするなど、聴覚障害を補う学習活動が工夫できるもの。 ②聴覚障害の理解にかかわる記述があるもの。	17箇所	15箇所	
	①5年上「水産業のさかんなちいき」では、プレゼンテーションソフトを使ってまとめる活動が示してある。(P108) ②5年下「情報を上手に生かす」では、手話通訳や文字情報のイラストが示してある。(P66)	①4年「水はどこから」では、水の通り道をすごろくで表す活動が示してある。(P71) ②5年「未来をつくり出す工業生産」では、聴覚障害のある人が工場で働く様子を写真で示してある。(P135)	
聴覚障害への配慮を要する内容等について ①音声情報を必要とする見学等の活動があり、学習の際に特別な支援が必要であるもの。	41箇所	36箇所	
	①3年「店ではたらく人」では、店で働く人や訪れた客にインタビューし、意見を聞き取る活動があり、学習の際に特別な支援が必要である。(P79、82)	①3年「はたらく人とわたしたちの暮らし」では、農家の仕事を見学し、インタビューする活動があり、学習の際に特別な支援が必要である。(P82)	
構成上の工夫	本文の文字サイズ	3年最初 18ポイント 6年最後 14ポイント	3年最初 16ポイント 6年最後 14ポイント
	1ページの基本的な文字数	3年最初19字×13行 6年最後23字×17行	3年最初23字×9行 6年最後25字×16行
	ふりがな 折り込み図版ページの箇所数	未習得及び難読漢字有 11箇所	未習得及び難読漢字有 11箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①聴覚の障害を補えるように、写真、図表等で視覚的に説明しているもの。 ②学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されたもの。	①6年歴史編「今に伝わる室町文化」では、建築様式の違いが写真で示してある。(P57) ②4年「ごみのしよりと利用」では、欄外に、「ことば」として枠囲みで重要語句の解説を示してある。(P67)	①4年「地域で受けつがれてきたもの」では、阿波踊りの様子が、折込を用いてページ全面に写真で示してある。(P117) ②5年「水産業がさかんな地域」では、「この時間の問い」として、本文とは別に強調して示してある。(P88)
参考	我が国の位置と領土の扱い	あり	あり
	国旗・国歌の扱い	あり	あり
	神話や伝統を知り、日本文化や伝統に関心をもたせる資料	あり	あり
	北朝鮮による拉致問題の扱い	あり	あり
	一次エネルギーや再生可能エネルギーの扱い	あり	あり
	持続可能な社会づくりについての扱い	あり	あり
	オリンピック・パラリンピックの扱い	あり	あり

小学部 社会(聴覚障害特別支援学校)

発行者		日文
内 容	①身近な地域や市区町村の様子について取り上げているページ数	34
	② ①のうち、市の様子について取り上げているページ数	28 最多
	地域に見られる販売の仕事のうち、外国との関わりについて取り上げているページ数	1 最少
	①地域の様子の移り変わりについて取り上げているページ数	28
	② ①のうち、「人口」を取り上げる際に、少子高齢化、国際化などについて取り上げているページ数	1.5 最少
	自然災害から人々を守る活動のうち、地域の関係機関や人々がやってきたこれまでの取組や、今後の備えについて取り上げているページ数	34 最多
	県内の文化財や年中行事を取り上げている事例数	41 最多
	地域の発展に尽くした先人の人数	13 最多
	県内の特色ある地域のうち、国際交流に取り組んでいる地域を取り上げているページ数	10
	①世界の主な大陸と海洋、主な国の名称と位置、我が国の位置と領土を取り上げているページ数	12 最多
	② ①のうち、我が国の位置と領土を取り上げているページ数	4.5 最少
	大量の情報や情報通信技術を活用して、国民生活を向上させている産業を取り上げているページ数	28 最多
	自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを取り上げているページ数	14 最多
	我が国の政治の働きのうち、自然災害からの復旧や復興を取り上げているページ数	6 最少
	国家・社会の発展に大きな働きをした先人の人数	103
	国宝、重要文化財、世界文化遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数	31 最少
	我が国の歴史上の主な事象における、自然災害からの復興、少子高齢化の問題、環境問題など、国内外に残されている課題等について取り上げているページ数	3.5
	我が国と経済や文化などの面をつなぐ深い国の人々や生活の様子を取り上げているページ数	22 最少
	国際社会において我が国が果たしている役割を取り上げているページ数	14
	発展的な内容を取り上げている事例数	0
聴覚障害のある児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①実際に経験したり調べたりするなど、聴覚障害を補う学習活動が工夫できるもの。 ②聴覚障害の理解にかかわる記述があるもの。	20箇所 ①4年「ごみをへらすために」では、市役所の方に質問をする際、メールを活用する工夫が示してある。(P40) ②5年「放送局のはたらき」では、地上デジタル放送の特色として、障害者が情報を得られることが示してある。(P205)	
聴覚障害への配慮を要する内容等について ①音声情報を必要とする見学等の活動があり、学習の際に特別な支援が必要であるもの。	65箇所 ①3年「あんぜんなぐらしをまもる」では、交通指導員にインタビューを行う活動があり、学習の際に特別な支援が必要である。(P109)	
構成上の工夫	本文の文字サイズ	3年最初 18ポイント 6年最後 16ポイント
	1ページの基本的な文字数	3年最初21字×11行 6年最後24字×21行
	ふりがな 折り込み図版ページの箇所数	未習得及び難読漢字有 8箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①聴覚の障害を補えるように、写真、図表等で視覚的に説明しているもの。 ②学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されたもの。	①5年「米作りのようす」では、作業の内容、稲の状態などが、写真、イラスト、解説文でまとめて示してある。(P82) ②5年「めぐまれた漁場」では、本文中に太字で示された学習のポイントになる語句を、「キーワード」として欄外の枠囲みで示してある。(P94)
参考	我が国の位置と領土の扱い	あり
	国旗・国歌の扱い	あり
	神話や伝統を知り、日本文化や伝統に関心をもたせる資料	あり
	北朝鮮による拉致問題の扱い	あり
	一次エネルギーや再生可能エネルギーの扱い	あり
	持続可能な社会づくりについての扱い	あり
オリンピック・パラリンピックの扱い	あり	

小学部 社会(肢体不自由・病弱特別支援学校)

	発行者	東書	教出
内容	①身近な地域や市区町村の様子について取り上げているページ数	26 最少	36 最多
	② ①のうち、市の様子について取り上げているページ数	18 最少	22
	地域に見られる販売の仕事のうち、外国との関わりについて取り上げているページ数	1 最少	1.5 最多
	①地域の様子の移り変わりについて取り上げているページ数	22 最少	34 最多
	② ①のうち、「人口」を取り上げる際に、少子高齢化、国際化などについて取り上げているページ数	2	3 最多
	自然災害から人々を守る活動のうち、地域の関係機関や人々が行ってきたこれまでの取組や、今後の備えについて取り上げているページ数	24 最少	34 最多
	県内の文化財や年中行事を取り上げている事例数	11 最少	23
	地域の発展に尽くした先人の人数	7	6 最少
	県内の特色ある地域のうち、国際交流に取り組んでいる地域を取り上げているページ数	8 最少	12 最多
	①世界の主な大陸と海洋、主な国の名称と位置、我が国の位置と領土を取り上げているページ数	10 最少	12 最多
	② ①のうち、我が国の位置と領土を取り上げているページ数	5	8 最多
	大量の情報や情報通信技術を活用して、国民生活を向上させている産業を取り上げているページ数	16 最少	16 最少
	自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを取り上げているページ数	12 最少	12 最少
	我が国の政治の働きのうち、自然災害からの復旧や復興を取り上げているページ数	12 最多	8
	国家・社会の発展に大きな働きをした先人の人数	98 最少	125 最多
	国宝、重要文化財、世界文化遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数	39 最多	33
	我が国の歴史上の主な事象における、自然災害からの復興、少子高齢化の問題、環境問題など、国内外に残されている課題等について取り上げているページ数	4 最多	2.5 最少
	我が国と経済や文化などの面でつながりの深い国の人々や生活の様子を取り上げているページ数	34 最多	22 最少
	国際社会において我が国が果たしている役割を取り上げているページ数	12 最少	16 最多
発展的な内容を取り上げている事例数	0	0	
容	肢体不自由・病弱の児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①学校内や学校周辺で、身近に体験できる学習活動が示されているもの。 ②肢体不自由や病弱の理解に関わる記述があるもの。	29箇所 ①4年「住みよいくらしをつくる」では、学校の中で水に関係するものを探る活動が示してある。(P36) ②6年政治・国際編「子育て支援の願いを実現する政治」では、障害のある人の自立支援施設に関する記述がある。(P45)	57箇所 ①3年「農家の仕事」では、地産地消を学ぶために、学校栄養士の話や活動が示してある。(P79) ②5年「自動車の生産にはげむ人々」では、自動車づくりの紹介として、ユニバーサルデザインや手だけで運転操作できる自動車の記述がある。(P134、135)
	肢体不自由・病弱への配慮を要する内容等について ①補助用具や補助的手段を活用しても、見学や体験的な活動に困難が想定されるもの。	37箇所 ①3年「はたらく人とわたしたちの暮らし」では、お菓子工場に見学に行く活動があり、取扱いに配慮を要する。(P56)	49箇所 ①4年「ごみはどこへ」では、ごみの収集の様子を観察する活動があり、取扱いに配慮を要する。(P32)
	本文の文字サイズ 1ページの基本的な文字数 ふりがな 折り込みページの箇所数	3年最初 18ポイント 6年最後 14ポイント 3年最初 19字×13行 6年最後 23字×17行 未習得及び難読漢字有 11箇所	3年最初 16ポイント 6年最後 14ポイント 3年最初 23字×9行 6年最後 25字×16行 未習得及び難読漢字有 11箇所
構成上の工夫	障害の状態に応じた事項、その他 ①まひによる注視の困難を補えるように、各単元の要点等が大きな文字や枠囲みで記されているもの。 ②通院等による学習空白を補えるように、学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されていたり、各単元等のまとまりが記されていたりするもの。 ③写真、図表等で視覚的に説明されているもの。 ④ページをめくる等の動作が難しい場合があるため、見開きページで学べるようになっているもの。	①6年歴史編「貴族の暮らし」では、「年中行事」について、太字で示され、説明が枠囲みで記してある。(P40) ②6年歴史編「世界に歩みだした日本」では、歴史上の人物がカードに整理する形式でまとめられるようになっている。(P126) ③5年下「情報産業とわたしたちの暮らし」では、テレビのニュース番組を作るまでの一連の工程が、写真で示してある。(P64) ④4年「ごみのしよりと利用」では、清掃工場の仕組みとして、ごみ収集車が清掃工場に到着するところからごみが焼却されるまでの工程が、見開きのイラストで示してある。(P60、61)	①6年「憲法とわたしたちの暮らし」では、「日本国憲法」について、太字で示され、文や写真で説明が記してある。(P12) ②6年「明治の新しい国づくり」では、単元の最後で幕府が倒れる前と後の世の中の動きを、年表の穴埋め形式でまとめられるようになっている。(P178) ③3年「工場ではたらく人と仕事」では、しゅうまいができるまでの一連の工程が写真で示してある。(P68) ④5年「情報を伝える人々とわたしたち」では、ニュース番組放送までの、記者、編集、アナウンサーの仕事が、見開きの時系列で示してある。(P176、177)
	我が国の位置と領土の扱い	あり	あり
	国旗・国歌の扱い	あり	あり
	神話や伝統を知り、日本文化や伝統に関心をもたせる資料	あり	あり
参考	北朝鮮による拉致問題の扱い	あり	あり
	一次エネルギーや再生可能エネルギーの扱い	あり	あり
	持続可能な社会づくりについての扱い	あり	あり
	オリンピック・パラリンピックの扱い	あり	あり

小学部 社会(肢体不自由・病弱特別支援学校)

発行者		日文
内 容	①身近な地域や市区町村の様子について取り上げているページ数	34
	② ①のうち、市の様子について取り上げているページ数	28 最多
	地域に見られる販売の仕事のうち、外国との関わりについて取り上げているページ数	1 最少
	①地域の様子の移り変わりについて取り上げているページ数	28
	② ①のうち、「人口」を取り上げる際に、少子高齢化、国際化などについて取り上げているページ数	1.5 最少
	自然災害から人々を守る活動のうち、地域の関係機関や人々が行ってきたこれまでの取組や、今後の備えについて取り上げているページ数	34 最多
	県内の文化財や年中行事を取り上げている事例数	41 最多
	地域の発展に尽くした先人の人数	13 最多
	県内の特色ある地域のうち、国際交流に取り組んでいる地域を取り上げているページ数	10
	①世界の主な大陸と海洋、主な国の名称と位置、我が国の位置と領土を取り上げているページ数	12 最多
	② ①のうち、我が国の位置と領土を取り上げているページ数	4.5 最少
	大量の情報や情報通信技術を活用して、国民生活を向上させている産業を取り上げているページ数	28 最多
	自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを取り上げているページ数	14 最多
	我が国の政治の働きのうち、自然災害からの復旧や復興を取り上げているページ数	6 最少
	国家・社会の発展に大きな働きをした先人の人数	103
	国宝、重要文化財、世界文化遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数	31 最少
	我が国の歴史上の主な事象における、自然災害からの復興、少子高齢化の問題、環境問題など、国内外に残されている課題等について取り上げているページ数	3.5
	我が国と経済や文化などの面でつながりの深い国の人々や生活の様子を取り上げているページ数	22 最少
	国際社会において我が国が果たしている役割を取り上げているページ数	14
	発展的な内容を取り上げている事例数	0
肢体不自由・病弱の児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①学校内や学校周辺で、身近に体験できる学習活動が示されているもの。 ②肢体不自由や病弱の理解に関わる記述があるもの。	33箇所 ①3年「安全な暮らしを守る人びとの仕事」では、学校の消防設備のある場所を調べる活動が示してある。(P102) ②5年「情報を生かして発展する産業」では、医療情報が共有できる「アザレアネット」の記述がある。(P228)	
肢体不自由・病弱への配慮を要する内容等について ①補助用具や補助的手段を活用しても、見学や体験的な活動に困難が想定されるもの。	30箇所 ①4年「わたしたちの真のようす」では、県のかたちを紙粘土で作る活動が示されており、取扱いに配慮を要する。(P10)	
構成上の工夫	本文の文字サイズ	3年最初 18ポイント 6年最後 16ポイント
	1ページの基本的な文字数	3年最初 21字×11行 6年最後 24字×21行
	ふりがな	未習得及び難読漢字有
	折り込みページの箇所数	8箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①まひによる注視の困難を補えるように、各単元の要点等が大きな文字や枠囲みで記されているもの。 ②通院等による学習空白を補えるように、学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されていたり、各単元等のまとまりが記されていたりするもの。 ③写真、図表等で視覚的に説明されているもの。 ④ページをめくる等の動作が難しい場合があるため、見開きページで学べるようになっているもの。	①6年「大昔のくらしとくにの統一」では、「弥生時代」について、太字で示され、文や写真で説明が記してある。(P61) ②6年「わたしたちの願いと政治のはたらき」では、ノートを模した背景イラストの上に、学習のまとめが示してある。(P37) ③4年「くらしのなかに伝わる願い」では、地域の建築物や風俗についての写真と、その解説文をまとめて示してある。(P104、105) ④5年「米作りのさかんな地域」では、作業の内容、稲の状態などが、見開きで写真とともに示してある。(P82)
参考	我が国の位置と領土の扱い	あり
	国旗・国歌の扱い	あり
	神話や伝統を知り、日本文化や伝統に関心をもたせる資料	あり
	北朝鮮による拉致問題の扱い	あり
	一次エネルギーや再生可能エネルギーの扱い	あり
	持続可能な社会づくりについての扱い	あり
オリンピック・パラリンピックの扱い	あり	